

2024年10月24日



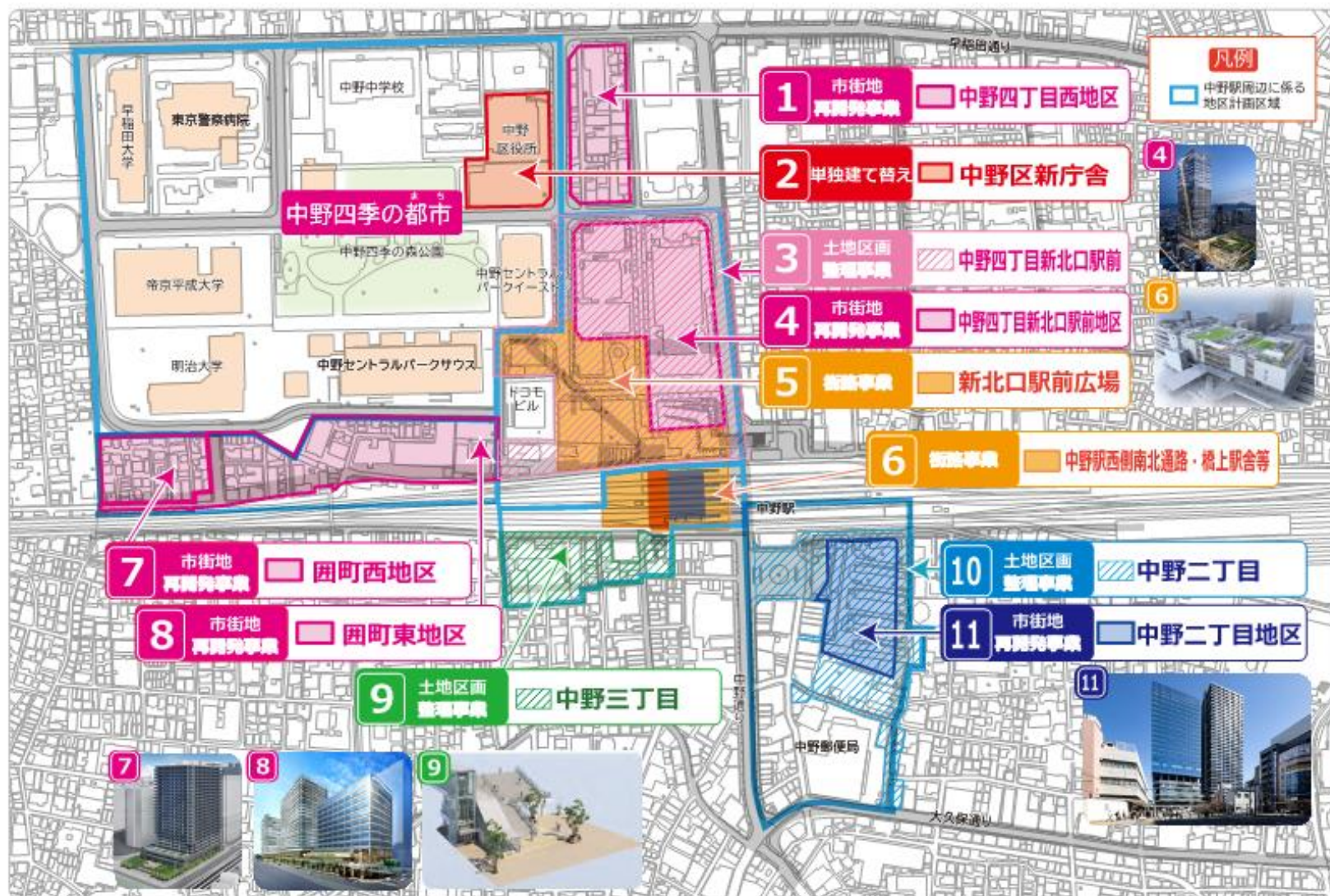
中野区長定例記者会見資料

- 1 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況
- 2 住民票続柄記載について
- 3 ハッピーフォトパネルプロジェクトの実施
- 4 コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との連携協定
山梨県北都留郡丹波山村との連携及び日帰り体験事業の実施
- 5 イベント情報（別紙）

【発信者】企画部 広聴・広報課長 矢澤 電話番号 03-3228-8803

Ⅰ - ① 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況

【中野駅周辺まちづくり事業一覧】



【問合せ】 まちづくり推進部 中野駅周辺まちづくり課長 小幡 電話番号 03-3228-8970

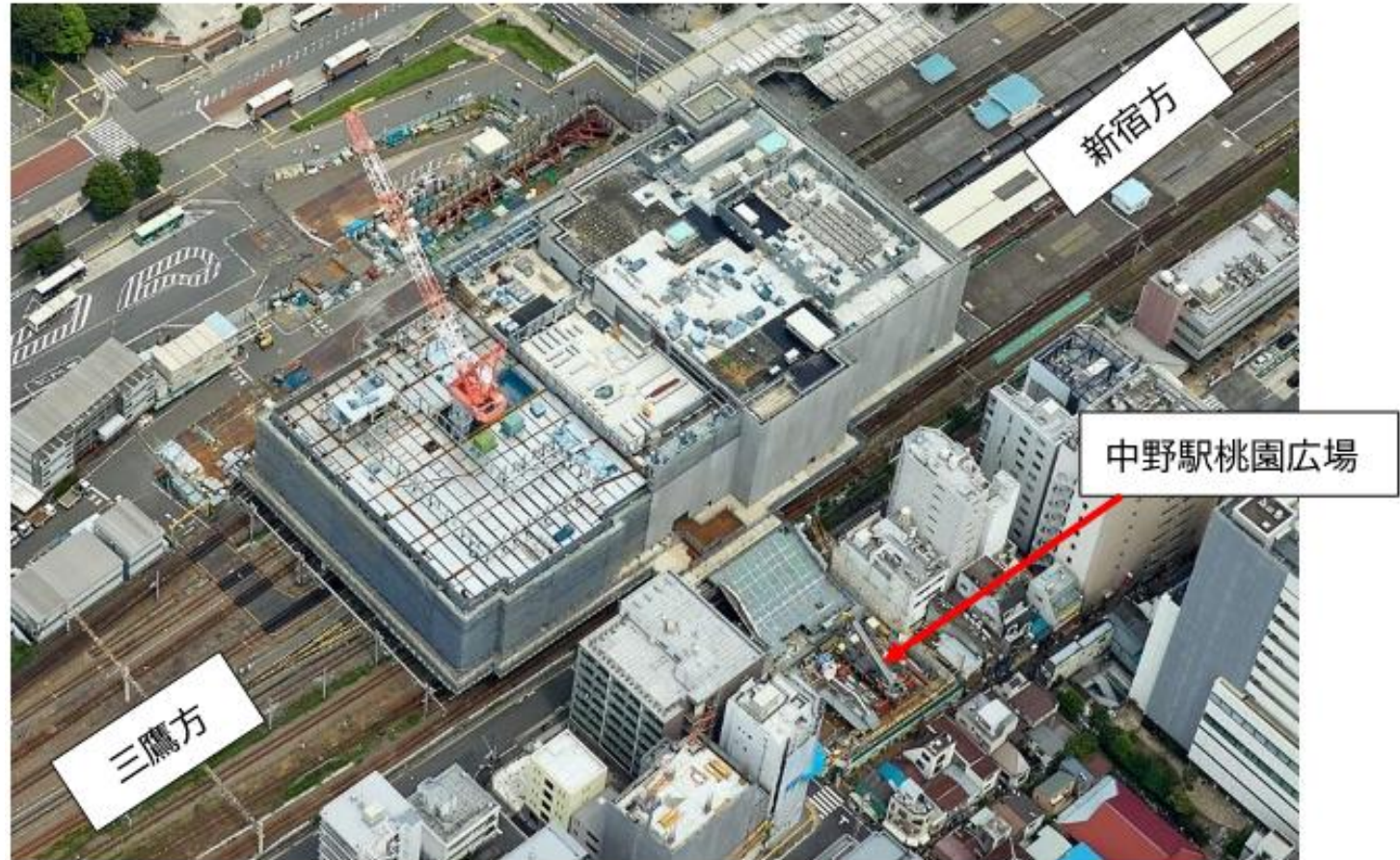
1 - ② 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況

▼中野駅西側南北通路・橋上駅舎等の整備状況

西側南北通路・橋上駅舎等整備事業については、2026年12月に改札開業予定。

- ・中野駅の南北をつなぐ回遊動線を新たに整備
- ・駅のバリアフリー化の実現
- ・現在の北口改札の混雑の解消

▼中野駅新駅舎 外観



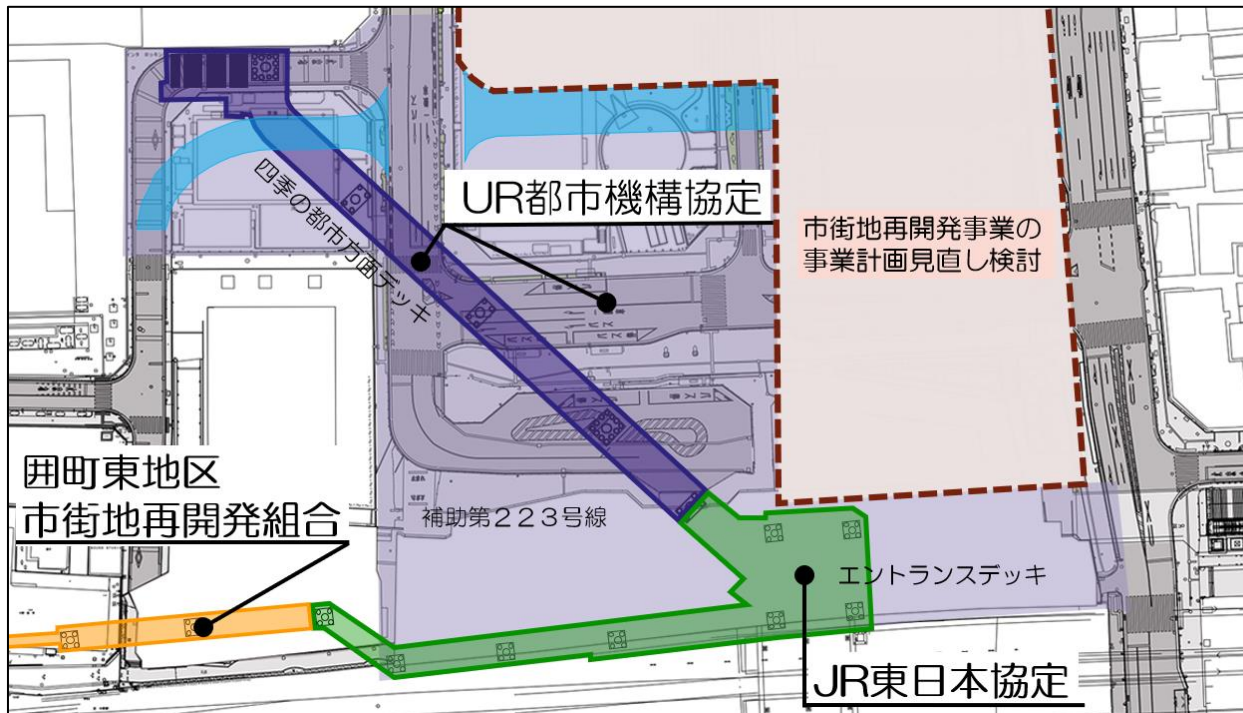
1 - ③ 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況

▼中野駅新北口駅前広場の整備について

西側南北通路・橋上駅舎等の整備に合わせて、駅前広場側に接続する歩行者デッキについては、着実に整備を進める。

- ・改札階と地上をつなぐバリアフリー動線を新たに整備
- ・駅と中野四季の都市、囲町を直接つなぐ歩行者用通路を新たに整備

▼事業範囲図



▼新北口駅前広場全体（南東側からの鳥瞰パース）



▼四季の都市デッキ（南東側からの透視パース）



I - ④ 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況

これまでの経緯

2018年 3月	「中野4丁目新北口地区まちづくり方針」策定
2019年 3月	中野駅新北口駅前エリアに係る都市計画決定・変更
2020年 1月	「中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画」策定
2021年 1月	新北口駅前エリア拠点施設整備に係る施行予定者候補選定
2023年 11月	本事業等の都市計画決定・変更
2024年 7月	施行予定者が東京都へ、市街地再開発事業の施行認可申請
10月	施行認可申請取り下げ

- ・ 施行予定者が市街地再開発事業の施行認可の申請を行ったが、その後、施行予定者から区に対して急激な想定工事費の増加および事業計画どおりの事業着手が困難な旨の報告があった。
- ・ 今年度に予定していた権利変換計画認可および転出補償契約については、来年度以降となる見込みであり、本事業のスケジュールは見直しとなる予定である。

I - ⑤ 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況

区はこれまで、3つのコンセプトに基づき、中野駅新北口駅前エリアの拠点施設の整備を進めてきました。

拠点施設整備のコンセプト

(2020年1月策定中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画より)

中野サンプラザのDNAを継承した
新たなシンボル拠点をつくる

中野駅周辺の回遊性を高め、
にぎわいと交流に満ちたまちを
つくる

未来に続く中野の活力・文化・
暮らしをつくる

- 
- 中野のシンボルとなる新たな文化・芸術等
発信拠点の形成
 - 公共公益性の向上につながる空間構成
 - 持続可能性を高める用途構成や機能

I - ⑥ 中野駅新北口駅前エリアにおける市街地再開発の進捗状況



▼今後の対応

急激な想定工事費の増加により、事業計画の見直し検討が必要になっている。

これまでの拠点施設整備のコンセプトや拠点施設に必要な機能などを踏まえ、速やかに施行予定者と事業進捗について協議していく。

I - ⑦ 中野駅新北口駅前エリアに係るQ & A

▼事業計画の変更について

Q1. 新北口駅前地区市街地再開発事業の事業計画の見直しで、建物はどのように変わりますか？
多目的ホールの規模は縮小されますか？

A. 事業計画の見直しは、区と施行予定者の協議となります。これまでに説明してきた拠点施設整備のコンセプトや拠点施設に必要な機能については変更することなく、計画を見直したいと考えています。
どのような見直しになるかは、協議が整い次第ご説明していきます。

Q2. 現在、野村不動産を代表とする施行予定者が事業計画を作っていますが、事業者は変更になりますか？再度、事業者の公募を行うのですか？

A. 市街地再開発事業において区を含む地権者は、野村不動産を含む施行予定者と事業推進のための協定を締結し、事業を進めています。
現在、この協定に基づき、施行予定者と事業計画の変更を協議しています。

I - ⑧ 中野駅新北口駅前エリアに係るQ & A

▼事業費について

Q3. 施行予定者が施行認可申請を7月に行ったとのことですが、なぜ2か月で工事費想定が900億円超も上昇したのですか？

A. 本事業は民間が施行する市街地再開発事業であるため、施行予定者側で事業計画や事業収支を作成し、施行認可申請をするものです。

施行認可申請にあたっては、区としても事業計画内容を確認し進めてきました。その後に施設の基本設計が完了したため、特定業務代行者である清水建設が改めて見積もりを徴取したところ、急激な工事費高騰等の影響もあり想定工事金額が大きく上昇したものです。施行予定者は、この工事費を精査するとのことでした。

Q4. 施行予定者から区に工事費想定が900億円を超えて上昇する旨説明があったそうですが、この900億円は誰が負担するのですか？

A. 区は市街地再開発事業の地権者の一人ですが、本事業は民間の市街地再開発事業であり、事業費の増は区が直接負担するものではなく、施行予定者が本事業全体で収支改善を検討するものとなります。

I - ⑨ 中野駅新北口駅前エリアに係るQ & A

▼スケジュールについて

Q5. 新北口駅前地区市街地再開発事業の今後のスケジュールは、どうなっていますか？

A. 年度内を目途に、できるだけ早くスケジュールを示せるよう施行予定者と協議していきます。

▼中野サンプラザ・中野区役所旧庁舎について

Q6. もう一度、中野サンプラザを使うことはできないのでしょうか？

A. 中野サンプラザの建物については、竣工から50年以上が経過し、施設更新の時期を迎えており、再び使用する場合には改修工事に多額の費用が掛かります。

区としては、新北口の拠点施設整備を新北口駅前広場整備や中野駅西側南北通路・橋上駅舎等整備などと併せて進めることで、まちの回遊性の向上やだれもが安全・安心に過ごせるまちを実現します。

Q7. 中野サンプラザは早期に解体できないのでしょうか？

A. 中野サンプラザと旧区役所の高層棟部分は、本地区の市街地再開発事業により施行予定者が解体する計画となっているため、今すぐ解体はできません。解体の費用は2棟で約100億円以上かかる予定であり、市街地再開発事業の事業計画の見直し検討を速やかに進めていきます。

I - ⑩ 中野駅新北口駅前エリアに係るQ & A

▼中野サンプラザ・中野区役所旧庁舎について

Q8. 中野サンプラザが閉館してから、駅前が暗くなり、賑わいが失われている気がします。

A. 工事期間中であっても、駅周辺の賑わいの継続は重要な課題と思っており、今後のスケジュールを見据えて、建物の駐車場部分や広場部分など、施設の一部の暫定活用を検討します。
また、中野四季の都市やナカノサウステラの公開空地などを含む中野駅周辺全体の賑わい創出について、エリアマネジメント活動と連携しながら取り組んでいきます。

▼区政への影響について

Q9. 閉館した中野サンプラザと中野区役所旧庁舎を管理するのにどれくらい費用がかかりますか？

A. 旧庁舎の管理に約200万円/月かかると想定しています。また、中野サンプラザを所有している会社は固定資産税等の負担や建物管理費用により約2600万円/月の支出が想定されます。
区としては、これらの管理費負担を軽減する方策を検討しています。また、施行予定者に起因するスケジュールの見直しの影響による地権者の追加負担については、区として施行予定者に応分の負担を求めます。

I - ⑪ 中野駅新北口駅前エリアに係るQ & A

▼区政への影響について

Q10. 区の財政は大丈夫でしょうか？

A. 再開発事業では、2024年度に約45億円、2025年度に約205億円の転出補償金を見込んでいましたが、計画の見直しに伴い、転出補償金の入金が見込めなくなっています。

転出補償金は新区役所整備に係る区債償還の財源とする計画となっており、償還額は2024年度は45億円、2025年度は71億円を予定していました。一方で区の貯金に該当する財政調整基金は200億円以上あることから、財政運営ができなくなる状況ではありません。

今後の財政運営は2025年度の予算編成と併せてお示しすることになりますが、区民の皆さんへのサービスには影響のないよう取り組んでいきます。

▼事業計画見直しによる周辺各事業への影響について

Q11. 再開発事業は見直しがあるとのことですが、新しい駅の改札や駅ビルは、予定通り開業するのですか？

A. 南北通路と橋上駅舎の工事は、JR東日本により順調に進んでいます。西口改札は予定どおり2026（R8）年12月に開業予定です。駅から中野四季の都市や囲町方面への歩行者動線を確保するため、歩行者デッキについても併せて整備を進めます。これにより現在の北口改札の混雑は解消されます。

2 住民票続柄記載について

中野区では同性パートナーにかかる住民票の続柄について、希望する方を対象に、「夫・妻（未届）」の記載を開始します。【23区初（世田谷区と同時）】

▼記載開始日 2024年11月1日（金曜日）

▼発行場所 中野区役所 2階戸籍住民課窓口

▼導入済自治体数 全国 9市町村

▼対象

「中野区パートナーシップ宣誓」または「東京都パートナーシップ宣誓制度」を利用している中野区民のうち、同一世帯に該当する区民

▼中野区パートナーシップ宣誓

2018年8月から開始した中野区パートナーシップ宣誓は、153組（2024年9月末時点）が宣誓しています。

さらに利用しやすい制度となるよう、宣誓の手続きについて、11月1日より電子申請を導入します（現行は窓口での手続きのみ）。

▲住民票記載イメージ

【問合せ】区民部 戸籍住民課長 白井 電話番号 03-3228-8818

3 ハッピーフォトパネルプロジェクトの実施

新庁舎の開設に伴い、これまで要望の多かった婚姻届提出時の記念撮影用パネルを設置します。

▼特徴

かつて中野に「犬屋敷」があったことから、中野のまちのプロモーションとして、多様な犬種を七福神に見立てたデザインとした。
婚姻届、婚姻届受理証明書、パートナーシップ宣誓書受領証の様式にデザインを加え、届出者は用紙を選択できるようにする。

▼実施開始日 2024年11月1日（金曜日）

▼設置場所

中野区役所 2階東側エスカレーター前

▼設置時間

【月曜日～金曜日】 午前8時30分～午後5時15分
（火曜日のみ午後8時まで）

【日曜日】 午前9時～午後4時



▲パネルデザイン



▲パートナーシップ宣誓書受領証



▲婚姻届受理証明書

【問合せ】 区民部 文化・産業振興担当部長 高村 電話番号 090-6529-8104

4-① コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社との連携協定

中野区とコカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社は、子ども・若者を中心とした文化芸術振興に向けた連携協定を **2024年10月15日** に締結しました。

▼経緯

- ・コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社は、昨年 **5月～7月** に行われた「さよなら中野サンプラザ音楽祭」において、特別協賛という形で協力。
- ・中野区が実施した中野サンプラザプロジェクションマッピングにおいても記念ボトルを提供するなど協力。
- ・これらの関連イベントへの協力を契機とし、連携協定を締結することとした。



▼協定内容

- ・子ども・若者の豊かな心を育む多様な文化芸術の鑑賞及び体験の機会の促進
- ・文化芸術の振興

▼今後の予定

- ・区有施設などにアートを施したラッピング自動販売機を設置し、その売り上げの一部を「中野区子ども・若者文化芸術振興基金」に寄付。



4 - ② 山梨県北都留郡丹波山村との連携及び日帰り体験事業の実施

中野区と山梨県北都留郡丹波山村が「なかの里・まち連携」宣言を行いました。

▼なかの里・まち連携

中野区と地方都市が、お互いの強みを生かしてそれぞれの課題の解決を目指し、豊かで持続可能な地域社会をつくるため、これまでの自治体間交流の枠を越え、民間活力を利用したさまざまな連携事業。

▼丹波山村データ

- ・ 山梨県の東北部の北都留郡に位置
- ・ 人口506人、291世帯（2024年8月1日現在）が生活する、**関東で最も小さい村**（島しょ部を除く）
- ・ 全体の約97%が山林で、深い緑と清らかな溪流が楽しめる
- ・ 特産物は、原木舞茸だしやジビエなど
- ・ 中野区とは青梅街道でつながっている（中野区から車で2時間半程度）

▼連携内容及び今後の取組

(1)子どもたちの里・まち双方の体験交流

- ・ 日帰り体験事業など、双方の資源や強みを生かした取組

(2)ビジネスを生み出すための経済交流

- ・ 物産展への参加
- ・ 区内事業者とのビジネス創出に向けた取組



4 - ③ 山梨県北都留郡丹波山村との連携及び日帰り体験事業の実施

▼日帰り体験事業の試行実施

経済的な困難を抱えやすい家庭の子どもは、日常生活の場を離れた場所での非日常的な経験・体験の機会が少ない傾向がある。そのような家庭の子どもの経験・体験の機会の充実を図ることを目的に、なかの里・まち連携自治体における子どもの体験にかかる事業を試験的に実施する。

▼実施場所 山梨県北都留郡丹波山村

▼実施時期 2024年11月上旬

▼対象者

小学5年生及び6年生の中野区学習支援事業に参加している子ども

▼定員 20人程度

▼体験内容

ローラーすべり台、クラフト体験、林業体験等、豊かな自然に触れることができる体験



▲山梨県北都留郡丹波山村